

▶平成 30 年度 事業計画

3月20日(火)に健康福祉交流センター2階(市社協)会議室において理事会が、3月29日(木)に健康福祉交流センター2階軽運動室において評議員会が開催され、平成30年度事業計画案及び予算案が承認されました。

住民参加の福祉のまちづくりを推進する ～健康で安心して暮らせる福祉のまち「鳴門」づくり～

鳴門市社会福祉協議会(社協)は、今後も引き続き市民主体の活動原則を忘れず、地域福祉の推進を図り、地域社会に貢献すること及び地域住民に信頼され必要とされることが社協の使命であると認識し、市民や行政との協働による『健康で安心して暮らせる福祉のまち「鳴門」づくり』に向け、市民主体の活動の推進に努めます。

事業項目

- 1) 法人運営事業
- 2) 地域福祉推進事業
- 3) 広報啓発事業
- 4) ボランティアセンター事業
- 5) 共同募金配分金事業
- 6) 居宅介護等事業
- 7) 基幹型地域包括支援センター事業
- 8) 福祉サービス利用援助事業
- 9) 生活福祉資金貸付事業
- 10) 心配ごと相談事業
- 11) 県シルバー大学校鳴門校管理運営事業
- 12) シルバー事業
- 13) 福祉金庫貸付事業
- 14) 障害福祉サービス事業
- 15) 収益事業

重点的な取り組み

- 1) 組織運営、経営基盤体制の整備
社会福祉法人制度改革において求められている経営組織のガバナンス強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化など、社協として今後も市民の皆様へ信頼され、より安定した法人経営ができるよう組織運営体制を整備する。
- 2) 地域包括ケアシステムの構築
居宅訪問介護事業、基幹型地域包括支援センター事業については、行政や地域包括支援センターなどと綿密な連携を図り、重層的な在宅福祉サービス体制を構築する。
- 3) 地域福祉推進の充実・強化
平成29年度末に策定した地域福祉活動計画に基づき、地区社会福祉協議会を中心に小地域ネットワーク活動を展開していけるよう、地域の福祉活動推進の要となり活動を展開する。また、市において市社協は地域福祉推進の中核的組織として位置づけられており、市のパートナーとして連携を密にしながら地域福祉を推進する。

▶平成 30 年度 収支予算

